

1 単元名 Unit6 「Let's think about our food」(NEW HORIZON Elementary 6 東京書籍)

2 単元の目標

身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。

3 単元の目標と評価規準

(1) 目標

食材を通じた世界のつながりや食べ物の栄養素などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、自分の考えや気持ちを話すことができる。

(2) 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 食材を通じた世界のつながりや食べ物の栄養素などを理解している。 食材を通じた世界のつながりや食べ物の栄養素など簡単な語句や基本的な表現を身に付けている。 	<p>食材を通じた世界のつながりや食べ物の栄養素などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、自分の考えや気持ちを話している。</p>	<p>食材を通じた世界のつながりや食べ物の栄養素などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、自分の考えや気持ちを話そうとしている。</p>

4 単元について

(1) 教材観

教材を通じて世界のつながりを考え、食材を通じた世界のつながりや食べ物の栄養素などについて、短い話を聞いてその概要が分かたり、伝え合ったり、話したりすることができる単元である。食べ物の三大栄養素や産地など教科横断的な内容も含まれている。情報や知識を整理することが、重要となってくる。この単元では、児童が伝えたい相手を決めて、ICT 端末にオリジナルカレーを作っていく学習課題を設定する。

(2) 児童観

本学級の児童に、外国語科に関する意識調査(令和5年9月25日実施、第6学年*組*人)を行ったところ、「英語でプレゼンテーションをすることが好きですか。」という問いに対して、「あまり好きでない。」と答えた児童が*人であった。「発音の仕方が分からない」「単語の意味が分からない」「どう伝えていいか分からない」といったことが原因としてあげられている。これまでの指導を振り返ると、日常生活に関する身近で簡単な話題についてのスモールトークを通して、自分の考えや気持ちを友達などに伝える活動を行ってきたモデル文を提示して話す指導を中心に行ってきたため、モデル文を模倣する活動にとどまってしまう、児童が自分の考えや気持ちを伝えることが十分でなかったと考える。また、児童自身は授業の最後に振り返りを行ってきたが、学習過程を把握して、その日の課題を次の学習に生かす振り返りではなかった。そのため振り返りの内容や方法に工夫をしながら、言語活動の充実を図る。

(3) 指導観

自分の考えや気持ちなどを友達や家族、学校生活など身近で簡単な事柄について話すことができるようにするために、自分の伝えたい相手を意識してオリジナルカレーについての内容を整理する。学習デザインシートを活用し、ねらいに応じた視点で振り返り、児童が表現できたことと、これから表現できるようにしたいことを言葉で記録する。友達と共有することで、アイデアの違いや発想の違いに気付くことができるようにする。そして、伝えたい情報と語句と内容を整理しながら自分の考えや気持ちを伝える力を育成する。これまで授業終末の限られた時間の中のみ行ってきた振り返りを言語活動の中に位置付ける。授業では、児童がアイデアをスケッチしたり、画像を取り入れたりする。次に学習デザインシートにキーワードをプレゼンテーションの素材として蓄積する。さらに学習デザインシートに示された振り返りの視点を基に、教師のモデル

を参考にしたり、よかった点と改善点について友達同士で意見を出し合ったりする。単元の目標に向けて、言語活動、振り返り、気付きを行っていき、児童一人一人が、自分のさらに伝えたいことに再チャレンジしていく学びのサイクルを生み出せるようにする。このように、学習デザインシートの工夫をすることで、伝えようとする内容を整理し、自分の考えや気持ちを伝える力を育てることを目指す。

5 単元の指導計画（7時間扱い）（○：評定に用いる評価、●：学習改善につなげる評価）

時間	学習内容・活動 (■：ねらい、丸数字：言語活動、※：評価方法)	知	思	態	備考
1	<p>■ 思いを伝えたい相手にオリジナルカレーを作成する見通しをもち、食べ物やそれらの産地についてやり取りのおおよその内容を聞き取ることができる。</p> <p>① 【Let's sing】 ② 【Let's listen】 ③ 【Starting Out】</p> <p>・教師のプレゼンテーションを聞き、単元の学習への見通しをもつ。</p> <p>④ Reflection ・本時の学習を振り返る。 *振り返りシート</p>	●			<p>・食べたものやそれらの産地についてのやり取りを注意深く聞けるように、声を掛ける。</p> <p>・振り返りシートは授業の終末だけでなく、言語活動の中で活用していく。</p>
2	<p>■ 食材を通じた世界のつながりや食べ物の栄養素などについて、おおよその内容を聞き取ることができる。</p> <p>① 【Let's sing】 ② Small Talk ③ 【Let's Listen 1】 p. 52 ④ 【Let's Read and Write】 ⑤ Main Activity</p> <p>・ICT 端末で情報を検索し、学習デザインシートにカレーの食材を入れる。</p> <p>⑥ Reflection *学習デザインシート・振り返りシート</p>	●			<p>・食べ物の栄養などについて、おおよその内容を教師のモデルから聞き取る。</p>
3	<p>■ 栄養素について聞いたり、話したり音声で慣れ親しんだ単語を書いたりすることができる。</p> <p>① 【Let's sing】 ② 【Let's Listen 2】 p. 53 ③ 【Let's Try 2】 p. 52 ④ Main Activity</p> <p>・自分の伝えたい相手を決めたり、カレーに入れる食材のアイデアを考えたりする。</p> <p>⑤ Reflection *学習デザインシート・振り返りシート</p>		●		<p>・食べ物がどの栄養素に入るのか、意識しながら聞いたり書いたりすることができるようにする。</p>
4	<p>■ 食べ物の産地について聞き取り、話をするすることができる。</p> <p>① 【Let's sing】 ② 【Let's Try 2】 p. 53 ③ 【Let's Read and Write】 p. 53 ④ Main Activity</p> <p>・ICT 端末に入れたカレーの素材について友達と話をする。 ・友達とよかった点と改善点を話し合いながら、内容を伝えることができるようにする。</p> <p>⑤ Reflection *学習デザインシート・振り返りシート</p>		●	○	<p>・オリジナルカレーについて、聞き手に分かりやすく内容を伝えられるように意識する。</p>
5	<p>■ 思いを伝えたい相手にオリジナルカレーを作り、友達とよかった点と改善点を話し合いながら、内容を伝えることができる。</p> <p>① 【Let's sing】 ② Small Talk</p> <p>・ICT 端末に入れたカレーの素材について友達と話をする。</p> <p>③ Main Activity</p> <p>・思いを伝えたい相手にオリジナルカレーを話す活動を行う。その際に、学習デザインシートを活用し、友達とよかった点と改善点を話し合う。</p> <p>④ Reflection *学習デザインシート・振り返りシート</p>		○	○	<p>・オリジナルカレーについて相手を意識して伝えることができるよう、伝えるポイントを提示する。</p>

6	<p>■ 思いを伝えたい相手に作ったオリジナルカレーを友達に紹介する練習をする。</p> <p>① 【Let's sing】</p> <p>② 【Let's Read and Write】 p. 53</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な人を意識して、選んだカレーの食材を入れて同じグループの友達に話をする。 <p>③ Reflection</p> <p>*学習デザインシート・振り返りシート</p>		●		・練習をする際に伝えるポイントを確認して練習を行う。
7 本時	<p>■ オリジナルカレーを友達に紹介する。</p> <p>① 【Let's sing】</p> <p>② 【Small Talk】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師と ALT がカレーについて話をし、児童のオリジナルカレーを発表するモデルを示す。 <p>③ Main Activity</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループでオリジナルカレーについて伝える。 ・友達とよかった点と改善点を話し合う。その後、発表の再チャレンジをしていく。 <p>④ Reflection</p> <p>*学習デザインシート・振り返りシート</p>		●	○	・発表は3回繰り返し、1回ごとに再挑戦に向けて練習する。
後日	パフォーマンステスト	○	○		

6 パフォーマンステストについて

(1) テストの内容

オリジナルカレーについて話すことができる。

(2) 観点別の採点基準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
a	～is from…やWhere is ～from?を用いて正しい英文で、伝えたい相手にオリジナルカレーについて伝える技能を身に付けている。	自分の考えや問いかけを入れながら、伝えたい相手を意識してオリジナルカレーの食材や栄養素などについて、内容を整理し話している。	伝えたい相手にオリジナルカレーについて、内容を整理し伝えるポイントを意識して話そうとしている。
b	～is from…やWhere is ～from?を用いて、誤りがあるが伝えたい相手に支障のない程度にオリジナルカレーについて伝える技能を身に付けている。	伝えたい相手にオリジナルカレーの食材や栄養素などについて、内容を整理し話している。	友達からのよかった点・改善点を踏まえて伝えるポイントを意識して話そうとしている。
c	bを満たしていない。	bを満たしていない。	bを満たしていない。